

エネルギーのふるさと



とまり



愛媛県伊方町子供親善大使来村 〈平成30年8月3日〉



…………… 今月の主な内容 ……………

- ◆ 平成30年度泊村敬老会
- ◆ 愛媛県伊方町との相互交流
- ◆ 平成30年度泊村戦没者追悼式
- ◆ 日本海ニコニコ元気村トピックス
- ◆ 暮らしの告知板

やさしく走ろう泊のみち

平成30年度 泊村敬老会

たくさんの方のご参加をお待ちしております。



- ◆と き 9月13日(木) 11:00～
- ◆ところ 泊村公民館 大ホール
- ◆対象者 昭和18年12月31日以前に生まれた方

*対象者には個別に案内状を送付しておりますが、ご案内漏れがありましたら、役場までご連絡下さい。

*個人情報保護の観点から、敬老会名簿は掲載しませんので、ご了承願います。

お問い合わせ先 泊村役場 保健福祉課 福祉係 電話 75-2134

愛媛県伊方町との相互交流

8/3 愛媛県伊方町子供親善大使来村

伊方町の小学6年生20名が子供親善大使として来村し、泊小学校6年生との交流会が開かれました。

はじめに、泊村公民館で開催された歓迎式典では、森教育長から歓迎の挨拶があり、プレゼント交換が行われ、式典終了後は「鯨御殿とまり」を見学し、「泊村アイスセンター」ではスケート体験をして、昼食は公民館でジンギスカンやラーメン、メロンなどを食べました。

子供達にとってこの親善活動は、新しいお友達をつくり、両町村がこれからも共に発展することを願う交流ができた、夏休みの良い思い出となりました。



愛媛県伊方町の紹介

愛媛県伊方町は、四国の再西端、豊予海峡に突き出した「日本一細長い」佐田岬半島に位置している町です。

平成17年4月1日に、伊方町、瀬戸町、三崎町の3町が合併して新しい伊方町になりました。人口は9,489人（平成30年7月31日現在）です。

主産業は、年間平均気温16度の温暖な気候に恵まれた農業、漁業といった第一次産業が盛んです。

特産品は、甘味と酸味のバランスが良く大変おいしいみかん類と、リアス式海岸の好漁場で水揚げされるちりめんの他、歴史と伝統のある伊方杜氏による地酒などが有名です。

また、四国で初めての四国電力伊方発電所が立地されています。

泊村とは、同じ原子力発電所の立地町村として、平成8年から物産等で交流を深めてきました。そして平成10年2月9日に姉妹町村縁組を締結し、以来、お互いの地域の発展を図るため、産業・教育・文化など様々な面で交流を続けています。



泊村外国語指導助手 エイリン・ミッチェルさんをご紹介します

泊村では平成12年度から外国語指導助手（ALT）を配置して、外国語教育の充実と青年交流による地域段階での国際交流の発展を図っており、小・中学校の派遣等が実施されております。このたび、任期満了したジャスティン・コールさんに代わり、エイリン・ミッチェルさんが外国語指導助手として採用となりました。

エイリン・ミッチェルさんは、少しでも早く泊村の生活に慣れようと頑張っています。泊村や日本のことに関して、いろいろ興味と親しみを持っていますので、お会いされたときは、笑顔で声をかけてください。

エイリン・ミッチェル

生年月日：1998年1月6日生 20歳

出身：アメリカ合衆国 ワシントン州 スポケーン市

出身校：ゴンザガ大学 政治学専攻

趣味：水彩画を描くこと、読書、ローラースケート、アイススケート

好きな食べ物：ラーメン

日本でやってみたいこと：富士山に登ること、お寺や神社をたくさん見ること

メッセージ：景色、村民の方がとても素晴らしいので、泊村に来られて大変うれしく思っています。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。私を見かけたら是非声をかけてください。日本語はまだ上手くありませんが、皆さんとコミュニケーションを取れるよう、精一杯頑張ります！

今後の活動予定 ○中学校での外国語授業の補助

○外国語指導・国際交流等への協力



平成30年度 泊村戦没者追悼式 戦没者を追悼し平和を祈念

8月6日（月）、泊村主催による泊村戦没者追悼式が、ご遺族をはじめ多数の来賓が参列し、泊村公民館で厳かに執り行われました。

式典では始めに、白い菊に飾られた祭壇を前に参列者全員が黙祷を捧げ、牧野泊村長からの式辞、つづいて北海道知事（代理）、三浦泊村議会副議長から追悼の言葉をいただいた後、戦没者の御芳名が読み上げられ、参列者一人ひとりが56柱の英霊に献花し、今後は決してあの悲惨な戦争の歴史を繰り返すことがないようにと、平和への誓いを新たにしていました。

最後に遺族を代表して、泊村遺族会の菊地征之会長からお礼の言葉があり閉式いたしました。



住宅の増築や改修を予定されている 村民の皆様へのお知らせです

泊村では、住宅の屋根や外壁、内装などの「増築・改築工事」に対する「奨励金」を支給致します。

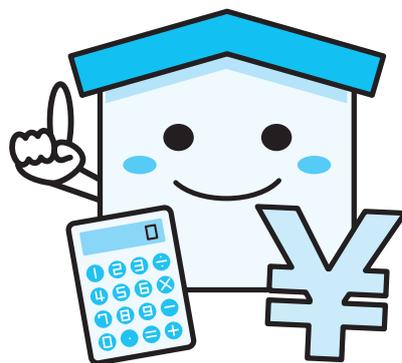
1住宅につき「増築・改築費用」が100万円以上の工事を対象に、総工事費用の10分の1以内で、100万円を限度に支給致しますので、

工事に着工する前に、役場へご相談願います！

役場へ申請書を提出する前に工事に着手したり、工事が完成した場合は、事業の対象とはなりませんので、ご注意願います。

また、この事業は泊村への『定住』の意思が有る方を対象としておりますので、奨励金を受け取ってから3年以上村内に居住しなかった場合、奨励金は返還していただくこととなりますので、ご了承願います。

詳しくは、泊村役場 企画振興課 電話75-2877 までご連絡願います。



日本海 ニッコ元気村 トピックス

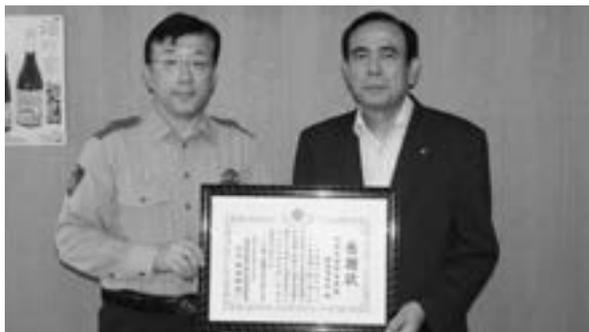
7/24 7/27

交通事故死ゼロ3500日達成 表彰状贈呈式及び感謝状伝達式

泊村は7月2日をもって交通事故死ゼロ3500日を達成し、7月24日に北海道交通安全推進委員会から、表彰状が村長へ伝達されました。

また、7月27日には岩内警察署長から感謝状が贈呈されました。

贈呈式では、岡田岩内警察署長が感謝状を手渡し、「今後も記録の継続にご協力をお願いします。」と謝辞を述べていました。



7/28

第6回むつみ荘夏まつり

晴れ渡った青空の中、第6回むつみ荘夏まつりが開催され、会場内では、ドリームチケット、餅まちが行われました。またボランティアの皆さんによる屋台が軒を並べ、むつみ荘利用者や大勢の来場者の方々に賑わい、大いに楽しんでいました。



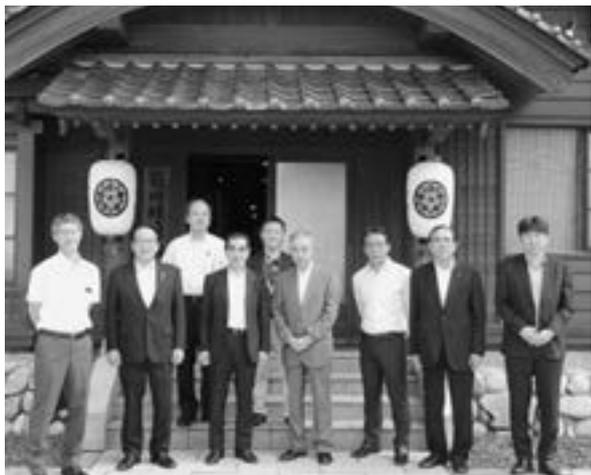
8/9 ~ 8/10

全原協地方役員会が 泊村にて開催されました

8月9日木曜日に「全国原子力発電所所在市町村協議会」の役員会を泊村役場会議室にて30名の参加のもと開催されました。

会長である淵上隆信敦賀市長の開会の挨拶に始まり牧野村長の歓迎の挨拶があり、引続き役員会に入りました。

10日には鯉御殿とまり、アイスセンター、パークゴルフ場などの視察が行われました。



8/19

第3回臼別ふるさと祭り

今年で3回目となる臼別ふるさと祭りですが、雨天のため臼別地区集会所で行われました。

川村住職からのお話を聞き、焼きそばなどの焼き物の他、流しソウメンなどを食べながら、スイカ割りや輪投げ、宝引きなどで楽しみ、暑い真夏のひと時を楽しんでいました。



8/8 ~ 8/9

岩宇子ども交流プログラム

8月8日から9日の2日間、岩宇4町村による岩宇子ども交流プログラムが行われました。岩内町ではマリレビューアウトドア体験、泊村では泊村栽培漁業センターでの水産物の実験を行い、神恵内村ではフロアカーリング・キンボールを行い、共和町ではメロンの収穫体験や西村計雄記念美術館での製作体験をしました。

泊村の小学生も8名参加しており、自分たちの住む岩宇の素晴らしいところや魅力を感じるよい機会になったのではないのでしょうか。



鯉御殿とまりの展示物

武井家客殿の展示品の香炉

鯉御殿とまり館長 森 公一

前号に続いて紫交趾焼の香炉について述べていきます。本展示品である紫色をした艶やかなビロードの様な香炉を「交趾焼」と云う事はすでに述べてきた通りです。「交趾焼」はベトナムのコーチシナ（交趾支那）からの貿易船である交趾船によってもたらされたもので、本来は中国南部で生産された焼物です。それが中国からベトナムを経由して日本にもたらされました。それで「交趾焼」と名付けられたのです。江戸時代になると茶人や数寄者の間でこの焼物が人気となりました。渡来品ですので数が少なく手に入りにくかったので京都を中心に写し物が焼かれる様になります。九谷でも焼かれる様になります。それで「交趾焼」は茶人や数寄者の間でポピュラーな焼物になっていきました。この焼物を千家十職である楽家や永楽家が作成します。特に十一代永楽善五郎保全は紀州徳川家第十代藩主治宝公が御庭焼（大名が自分の屋敷内で陶磁器を焼く窯の事）を開窯する際に治宝公が名付けた「偕楽園焼」を焼いております。そこで紫交趾焼の香炉などを焼いております。ここで永楽保全が焼いた陶磁器を治宝公は「河濱支流」と命名されました。

本展示品である香炉の箱書きに「河濱支流」と云う印があり、「偕楽園焼 保全造」と筆書きされていれば江戸時代のすごい珍品です。しかし箱は失われており、それがわかりません。香炉の底部に標（しる）されている印より手掛りがありません。その印を確認しますと十五代永楽善五郎正全のものでした。

永楽家は千家十職として陶磁器や土風炉を作っております。現在は十七代目になります。京焼を代表する陶家です。十五代正全は明治十三年京都の生まれです。正全は十四代永楽善五郎得全の妻、妙全の甥です。妙全は十四代得全が五十七歳で亡くなると幼い十六代善五郎（即全）を養育するために女手で永楽家を切り盛りし、十四代永楽を名乗って家業を継続します。その時代作をして永楽家を支えたのが十五代正全です。妙全が亡くなってから十五代を引き継ぎ、昭和七年に亡くなるまでの五年間だけ十五代正全を名乗ります。それで十五代正全としての作品は数少なく、本展示品である紫交趾焼の香炉はその貴重な品と云えるでしょう。武井家がこの紫交趾焼の香炉を手に入れた経緯（いきさつ）がわからないのが残念です。



『停電』に関するお問い合わせ

☆24時間（フリーダイヤル）

 **0120-060-596**

24時間、承りますが、平日9：00～17：00以外は、音声ガイダンスに従い操作してください。

☆平日 9：00～17：00

北海道電力(株)岩内営業所

☎62-1512



使用期限切れ安定ヨウ素剤の回収について

使用期限切れの安定ヨウ素剤（期限：平成30年3月、オレンジ色の封筒）をお持ちの方は、役場企画振興課までご連絡下さい。

直接、企画振興課窓口までお持ちいただいてもかまいませんので、よろしくお願い致します。

<お問い合わせ先 泊村役場 企画振興課 電話：75-2877>



安定ヨウ素剤の転出・死亡の際の返却について

安定ヨウ素剤の事前配布を受けた住民の方が転出や死亡された場合は、泊村役場企画振興課まで、安定ヨウ素剤の返却をお願いいたします。

なお、安定ヨウ素剤を返却せずに転出された場合につきましては、郵送で返却していただくこととなりますので、ご了承願います。



借金をしている方へ

平成29年に新しく裁判所に申立てられた破産事件は全国で7万6014件。破産の申立件数は、この2年間右肩上がりです（数字は最高裁判所HPより）。

今回は、借金のある方がお金に困るとやっつけてしまいがちだけど、絶対にやってはいけないことについてのお話です。

① クレジットカードで購入した商品の現金化

生活や返済が苦しくなると、クレジットカードで商品券などを購入し、転売して現金化してしまう人がいますが、その場だけしのいでも問題は何も解決しません。

② ギャンブル

お金を増やそうと、手元にあるお金を競馬や宝くじに突っ込んでしまう人がいますが、ギャンブルで必ず勝てるのは胴元だけです。

③ 嘘をついてお金を借りること

返すあてもないのに返せるかのように嘘をついてお金を借りてしまう人がいますが、こうした行為は詐欺罪として処罰される可能性すらあります。

破産法は、こうした行為を「免責不許可事由」と定めています。免責が許可されなければ、破産手続きをしても借金を払い続けなければなりません。つまり、その場しのぎの行動は、自分の首を絞めてしまうことにもなるのです。

お金を借りる時に自分の収入と支出のバランスを考えなければならないことは当然ですが、借りた後に万が一収支のバランスが崩れてしまった時には、その場しのぎの対応はせず、ぜひ早めにご相談ください。

岩内ひまわり基金法律事務所 金丸弁護士の法律豆知識

弁護士 金丸 哲大 岩内ひまわり基金法律事務所 TEL:0135-61-4777

【税務署からのお知らせ】 「改正消費税法の説明会」の 開催について

《内容》

平成31年10月に実施される、改正消費税法に関する次の内容の説明会を開催します。

- 1 軽減税率制度（軽減対象品目、帳簿・請求書等の記載方法、税額計算など）の概要
- 2 インボイス制度（帳簿・適格請求書等の記載方法など）の概要

《対象者》

全ての事業者の方

《日時・会場》

- 平成30年9月7日（金） 14時00分～15時00分
倶知安町中小企業センター
（倶知安町南2条西1丁目14）
- 平成30年9月14日（金） 14時00分～15時00分
岩内商工会議所 大会議室
（岩内町字万代47番地1）

くらしの告知板

役場 ☎75-2021

○平成30年10月以降

上記以外での説明会の開催を予定しています。

※いずれの会場も収容人数には限りがございます。満席の際には、会場に入場できない場合がありますので予めご了承ください。

《主催》

倶知安税務署・倶知安商工会議所・岩内商工会議所

お問い合わせ

・倶知安税務署 法人課税部門

電話 0136-25-1192（代表）

※お電話の際には、音声ガイダンスに沿って「2」を選択してください

・倶知安商工会議所 電話 0136-22-1108

・岩内商工会議所 電話 62-1184

第3回 泊村ふるさと会 (札幌懇親会)開催のご案内

- 日時** 平成30年10月6日(土曜日)
 受付 午後5時～ 開会 午後6時～
- 会場** 「札幌全日空ホテル」(3階・祥雲の間)
 札幌市中央区北3条西1丁目
- 会費** 6,000円(当日、会場受付にて申し受けます。)
- その他**
- ・出席・欠席の連絡は、「9月7日(金)」まで「返答はがき」にてお願い致します。
 - ・ふるさと会会計は、皆様からの会費のみにて運営いたしております。
 - ・「午後6時」きっかりに開会いたします。(少々お早めにお越しください)

お問い合わせ

- ・事務局
 電話 186-011-210-1090(黒田)

受講生募集のお知らせ

◆危険物取扱者(乙類第4類)受験対策講座

- 日程** 10月11日(木)～13日(土) 計3日間
- 時間** 9:00～18:00(昼休憩1時間)
- 内容** 危険物取扱者乙類第4類受験対策
- 受講料** 26,784円(消費税、教材費込)
- 精算** 受験当日に、現金にて精算願います。
- 精算** 20名(5名未満の場合は中止となる場合がございます)
- 対象者** 危険物取扱者乙類第4類の資格取得を目指す方
- 募集期間** 9月21日(金)まで
- 講師** UOS乙四予備校の専門講師

お問い合わせ

- ・岩内地域人材開発センター
 岩内町字東山8番地16 電話 62-2183

自衛官を募集します

募集種目	受験資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生(第4回)	男子	採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の者	10月1日(月)～11月13日(火)
	女子		11月18日(日)～19日(月)
自衛官候補生(第5回)	男子	採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の者	10月20日(火)～12月11日(火)
	女子		12月14日(金)～16日(日) 12月15日(土)～16日(日)

お問い合わせ

- ・倶知安地域事務所
 倶知安町南3条東1丁目
 電話 0136-23-3540
- ・役場担当窓口
- ・自衛官募集相談員
 小林 常次
 電話 75-3375



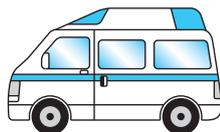
「働き方」が変わります!

～2019年4月1日から
 働き方改革関連法が順次施行されます～

- 1 **時間外労働の上限規制**(月45時間、年360時間)が導入されます!
 〈施行:2019年4月1日～〉
 ※中小企業は2020年4月1日～
- 2 **年次有給休暇の確実な取得**(毎年5日、時季を指定)が必要です!
 〈施行:2019年4月1日～〉
- 3 **正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の不合理な待遇差**(基本給や賞与など)が禁止されます!
 〈施行:2020年4月1日～〉
 ※中小企業は2021年4月1日～

※詳細は北海道労働局ホームページをご覧ください。
 ⇒https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/koyou_kintou/hourei_seido/_120025.html

消防・救急フェスタの開催について



目的 9月3日(月)から9月9日(日)は「救急医療期間」です。岩内・寿都地方消防組合では、消防・救急フェスタを9月9日(日)に開催します。お子様向けに放水や煙などの色々な体験コーナーをご用意しておりますので、皆様のご来場をお待ちしています。

- とき** 9月9日(日) 午後1時～午後4時まで
- 会場** 岩内消防署(岩内郡岩内町字高台8-1)
- 内容** 放水体験、濃煙体験、水消火器体験、車両展示等
- 受付** 当日受付(事前の申込みは必要ありません。)
- 参加料** 無料

お問い合わせ・申込み

- ・岩内消防署
 TEL 62-1141

戸籍の窓

30年7月20日～30年8月19日

いじめいぶくをお祈りします

【死亡】

(盃) 木村 誠二さん 79才
8月15日死亡

よろしくおねがいます

【転入】

(滝の澗) ミッチェル エイリンさん
アメリカ

【転出】

国外 4名
札幌市 2名



人のうごき

	前月比	外国人	外国人 含む 合計
世帯	906戸 -2戸	2戸	908戸
人口	1,654人 -3人	3人	1,657人
男	792人 -1人	1人	793人
女	862人 -2人	2人	864人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口
泊地区	284戸 -1	566人 -1
盃地区	179戸 -1	317人 -1
茅沼地区	172戸 -1	333人 -1
老人ホーム	81戸 -1	81人 -1
洪井地区	131戸 +2	228人 +1
堀株地区	59戸 ±0	129人 ±0
計	906戸 -2	1,654人 -3

[30. 7. 31 現在 住民基本台帳]

とまり木文芸

俳句・川柳

鮮やかな 虹の姿と 雨上がり
誰れなんだ 人工雨を 作るのは
垣根ごし さややにゆるる 紅蜀葵
行き先は 浄土ならむや 盆の月
君はどこへ行く夏の雨にぬれて
大空を切る飛行雲よいずこへ

泊海山
泊海山
武井和子
武井和子
武井和子
三津木淳
三津木淳

短歌 (456)

近江谷乃婦
夏祭り氣勢をあげし若者は一夜の眠りに疲労も癒えて
立花 孝子
ようやくに待ちこがれて嬉々と鳴く出番きたりし蟬たちかな
赤坂明希子
孫たちが高き声あげ嬉々として回転椅子を廻した日々よ

三津木淳
三津木淳
三津木淳

吉田智恵子
手づくりの父娘の面にそっくりな地藏に魂ふきこむ命乃婦
熱帯夜も古き家は涼し欄間より風の入りきて体にやさし
無名女
水風呂に姉を真似して足を入れ冷たきに声あげはやく児あり
明希子
水引草繁みの中に数ふやし赤の米つぶ点々とあり
沙羅
たち上がるお線香が流れ鈴が鳴り先祖代々盆供養かな
縁糸
鮮やかなマリーゴールド色を添え朝なゆうなに想うやすらぎ
与詩三
秋風や自然の摂理に木の葉散るどこかで薪切る丸ノコの音
小春
木も生えず裸のままのズリ山はすぎし昔の夢の語り部
三津木淳
浮くやうに電車の走る夕焼けのビルの谷間は浄土とはならず
荒木 十三
そよそよと夫の団扇を受けて寝る昔ながらの青蚊帳のなか

交通安全

毎年
展開
デイ・ライト
(昼間点灯)
運動実施中!



再生紙を使用しています